

## 学習内容報告書 フォーマット

学校名	関西大学初等部
授業者	古谷 夏奈

### 1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

#### 1-1. 単元名

海の宝を狙え！怪盗オーシャンズ 5

#### 1-2. 学年

小学5年生

#### 1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

理科

#### 1-4. 単元の概要

海の生き物の特徴や能力を調べ、調べたことを短いシナリオにして言葉や身体で表現して伝えられることを知る。様々な特徴や能力を知り、他の班の発表を見ることで、海の豊かさを知り、海を守ろうとする心を育む。

1 コマ目は調べ学習を行い、生き物の能力や特徴を知る。

2 コマ目は外部講師を招き、「海の宝を狙え！怪盗オーシャンズ 5」というシナリオを児童と外部講師共同で作成する。シナリオの作成には、「海の生き物の能力を元に検討する」ことが必要であり、調べ学習や小集団での話し合いを通して海の豊かさやそこに生息する生き物への興味を喚起する。

#### 1-5. 単元設定の理由・ねらい

海洋に生息する多様な生物特徴について考える学習に取り組む。人間には一見役にたたなさそうでも、どこかいいところがあるからこの形になっている、ということに思いをはせることができる。地上には無い形や特徴を持つ海の生物について調べることで、生物について関心を持ってほしい。

調べ学習で各々が調べた後、外部講師を招いてシナリオを作り、さらにそれが形になったものを鑑賞するという体験を通して、楽しみながら小集団の中で知識を共有し、課題を検討することを目指す。

#### 1-6. 育みたい資質や能力、態度

・海には様々な生き物が生息しており、多様な形態や能力を持っていると理解することができる

(知識及び技能)

・調べた内容や知識を人に伝えることができる (思考力・判断力・表現力等)

・海の豊かさを知り、尊重する態度を育てる (学びに向かう力・人間性等)

1-7. 単元の展開 (全 2 時間)

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<p>1. 海の生き物について調べ学習を行う。【一斉】</p> <p>(1) 海の生き物をひとつ選び、その特徴や能力を調べる</p> <p>(2) 生き物の持つ特徴や能力について疑問に思った点を書く。</p> <p>2. 調べた内容をワークシートまたはタブレットのKeynote にまとめ、提出する。【一斉】</p>	
2	<p>1. 今日の授業の見通しを持つ。【一斉】</p> <p>(1) 外部講師による「怪盗オーシャンズ5」のデモンストラーションを見る。</p> <p>(2) 小集団に分かれて、生物を一つ決める。</p> <p>2. ワークシートを元に生き物の能力がどんなシナリオになるか話しあい、検討する。【小集団】</p> <p>3. 「怪盗オーシャンズ5」を即興劇【一斉】</p> <p>(1) 児童は考えたシナリオを講師に伝える。</p> <p>(2) 児童の考えたシナリオを即興で劇にしたものを鑑賞する</p> <p>4. 海の生き物の特徴や能力について考える。【一斉】</p> <p>(1) 感想を書き、発表する。</p> <p>(2) 教員からのまとめ</p>	<p>(教師の指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物から学ぶ、生物の見方・考え方について伝える。</li> </ul> <p>(主な評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海の生き物の様々な特徴を考慮しているか。</li> <li>・知識や仮説を他の人と共有できているか。</li> </ul> <p>(外部連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・劇団員 2名：怪盗役と演技アシスタントとして即興劇を進行する。</li> </ul> <p>(パワーポイントの映写)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「海の宝を狙え！怪盗オーシャンズ5」</li> </ul> <p>(配布物)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「海の宝を狙え！怪盗オーシャンズ5」ストーリーネタ帳</li> </ul>

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

1 時間目にクラスメイトが調べた生き物の特徴を知り、課題に沿って生き物の特徴を反映したシナリオを検討し、作成することができる。  
検討を元に、その能力をどう使うか伝えることができる。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1. 今日の授業のみとおしを持つ。【一斉】</p> <p>(1) 外部講師の自己紹介およびデモンストラーションの鑑賞</p> <p>外部講師「小学高学年向けの理科の授業でできるような劇を作っているのでオープニングを見てください」</p> <p>「怪盗オーシャンズ 5」のパワーポイントを見る。</p> <p>外部講師「“海の生き物の力を使って、数々の試練を乗り越えて、海の宝を探せ！”という劇を作っているんだけど、ここまでしかできてなくて…。海の生き物の能力とか「泳げる」くらいしか知らんし…。ちょうど関西大学初等部の 5 年生の皆さんが海の生き物について調べているということなので、一緒に続きを考えてもらえませんか？」</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・外部講師を紹介する</li></ul>
<p>2. 小集団に分かれて、海の生き物の能力を活かしたシナリオを作る。【小集団】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生き物の一つ決める</li><li>・生き物の特徴・能力を書き出す</li><li>・エージェント K に訪れる「試練」を考える</li><li>・どうやってそれを乗り越えるか決める</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・クラスを 5 班の小集団に分ける</li><li>・ワークシートの配布</li><li>・難しそうな班に対してのシナリオ作成の支援を行う。</li></ul>
<p>3. 「怪盗オーシャンズ 5」考えたシナリオを発表し</p>	

講師が即興劇にする【一斉】

(1) 児童が講師にシナリオの説明をする。

- ・考えた試練
- ・使う生き物の能力
- ・

例) イルカ「大きな波が来て目的地にたどりつけない」

イルカは流線型で抵抗が少ない。

波を乗切る！

怪盗役「(画面の中泳ぐ) うわああ！波がきて、たどりつけない！こんな時は…イルカカード！(スイスイ泳ぐ) ようやく目的地にたどりつけた…」

(2) 全ての班のシナリオ発表が終わると、劇のエンディング部分が披露される

海の宝箱にたどり着く。宝箱は空っぽ。代わりに、手紙が入っており、内容が映し出される。

「海の宝には、ご満足いただけただろうか？海の生き物のさまざまなチカラ・・・それこそが海の大切な宝なのだ」

外部講師「これで、終わりになります！ありがとうございます。皆さんのアイデアを使って、いい劇を作りたいと思います」

4. 海の生き物の特徴や能力について考える。【一斉】

(1) 感想を書き、発表する。

教員「前回の調べ学習と、今日の活動を通して感じたことを書いておきましょう」

- ・感想を書く用紙・タブレットの指示する
- ・感想発表者の指名を行う

### 3. 今回の活動の自己評価

「外部講師を助けるためにシナリオを考える」という動機があったため、普段は出会わない生き物や、生き物の特徴について、興味を持つ内容にすることができた。

また、即興で劇が作られていくことで、他の班の発表時も興味を持って鑑賞することができた。児童の感想でも「みんなが知っている生き物しか知らなかったが、細かい特徴を調べると知らないことばかりだった」

「海洋生物を知ることができたし、見る人も楽しく学べると思った」等、単元の目標にかなう内容となった。特に「海には様々な生き物が生息しており、多様な形態や能力を持っていると理解することができる」という点では、多くの児童が、海の生き物の特徴について興味を持ったようである。

### 4. 今後の課題

劇のシナリオが面白くなるよう、概ねどの班もそれぞれの生物の面白い特徴を挙げるようになっていた。そこから「なぜそのような特徴を持つ理由があるのか・ないのか」といった問いかけや、実際に自然を参考に作られた科学技術の紹介等につなげていくような展開を考えたい。

また、今回は外部講師とオンラインであったが、今回の活動のような実演を含むものは、直に鑑賞した方が盛り上がるのではないかと感じた。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点